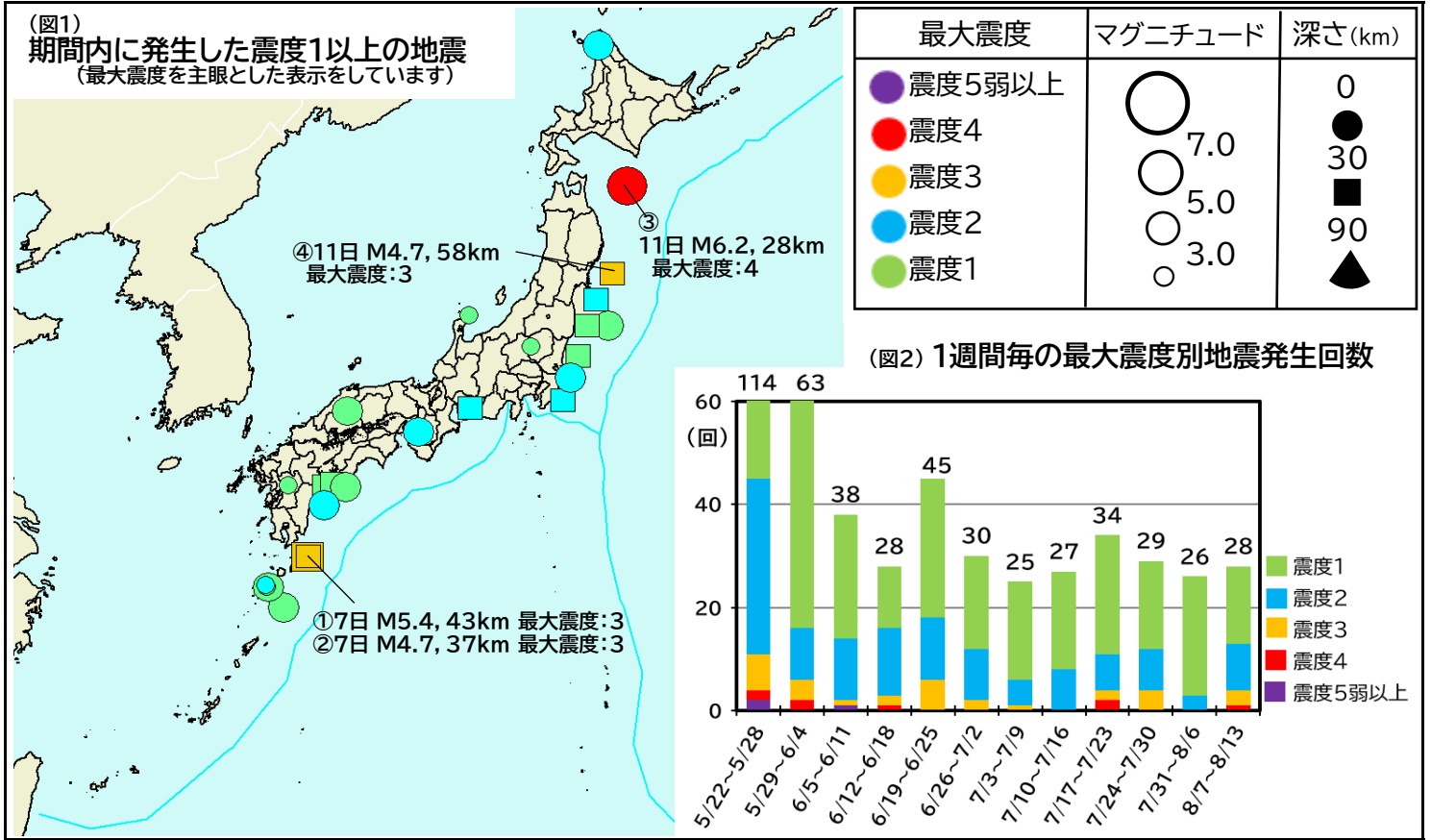


この期間の最大震度は4

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が28回発生。最大震度は4。■
- ①8月7日03時12分に大隅半島東方沖で発生した地震(M5.4、深さ43km)により、宮崎県串間市、鹿児島県鹿屋市・錦江町・肝付町・西之表市・中種子町で震度3を観測したほか、宮崎県、鹿児島県、佐賀県、熊本県で震度2~1を観測。
- ②8月7日03時32分に大隅半島東方沖で発生した地震(M4.7、深さ37km)により、鹿児島県肝付町で震度3を観測したほか、宮崎県と鹿児島県で震度2~1を観測。
- ③8月11日09時14分に青森県東方沖で発生した地震(M6.2、深さ28km)により青森県八戸市・平内町・五戸町・南部町、岩手県盛岡市・滝沢市で震度4を観測したほか、北海道から静岡県にかけての広い範囲で震度3~1を観測 (トピックス参照)。
- ④8月11日22時20分に宮城県沖で発生した地震(4.7、深さ58km)により宮城県石巻市で震度3を観測したほか、東北地方で震度2~1を観測。

トピックス

■ 青森県東方沖の地震活動 ■

- ・11日に発生した地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した逆断層型の地震。
- ・この付近(図3の青破線内)は地震活動が活発な領域で1997年10月以降M6を超える地震は、今回の地震を含めて11回発生している。
- ・最近でM6を超えた地震としては、2020年12月に発生したM6.5(最大震度5弱)や2023年3月に発生したM6.2(最大震度4)がある。
- ・1919年以降の活動(図4)では、M7を超える地震も度々発生しており1968年5月16日に発生した十勝沖地震(M7.9、最大震度5(旧震度階級))では、青森県八戸で238cmの津波を観測したほか、死者52人、負傷者330人、住家全壊673棟などの被害が生じた(被害は「日本被害地震総覧」による)。

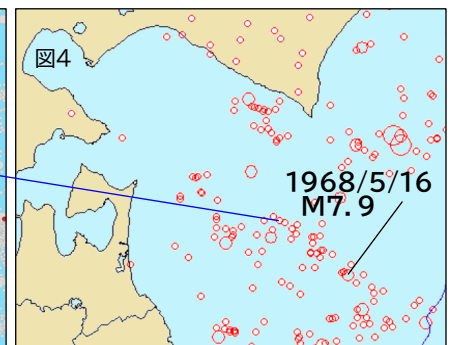
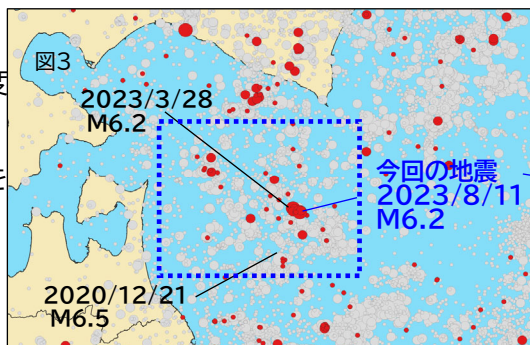


図3:1997年10月1日から2023年8月13日までの震央分布図 M \geq 3.0
赤丸:2023年1月以降に発生した地震。灰丸:赤丸以前に発生した地震。
図4:1919年1月1日から2023年8月13日までの震央分布図 M \geq 6.0